

5球購入すると同じ球根5球が被災地に贈られる

スイセンの花を咲かせる喜びを被災地と分かち合う

日比谷花壇の球根シェア「5 for 5」運動

東日本大震災から3年目となる今年も展開

園芸家 柳生真吾さん主宰のスイセンプロジェクトに協力

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、東日本大震災の被災地の方々とともに球根花のスイセンが開花する喜びを分かち合おうと呼びかける、「球根シェア『5 for 5』(ファイブフォーファイブ)運動」を、今年も2013年8月28日(水)から開始します。

この運動を開始することに伴い、スイセンの球根5球を購入すると、同じ球根5球が被災地にも贈られる商品として、球根シェア「5 for 5」3商品(「テタテタ」、「ミノー」:各¥1,000、「おまかせ5球」:¥1,500[ともに税・送料込])*を、当社のウェブサイト(http://www.totomoni.net/project_suisen/)、京都生活協同組合(会員限定)等を通じて、順次注文受付を開始するとともに、当社店舗(一部除く)で店頭販売**します。(※チャネルごとに受付期間が異なります。)



*写真はミニスイセン「テタテタ」の開花イメージ。花の色や花のボリュームは異なる場合があります。

これは、園芸家 柳生真吾さんが主宰する被災地支援活動「あなたの庭のスイセンを被災地に咲かせよう！」プロジェクト(以下、スイセンプロジェクト)に当社が協力する中で、自宅でスイセンを育てていなくても同プロジェクトに参加できるようにと当社が企画したもので、今年で3年目となる活動です。

球根シェア「5 for 5」では、参加者が購入したスイセンの球根5球は全国各地で育てていただく一方、被災地に贈られる5球については、スイセンプロジェクトで全国から寄せられた球根とともに、東北の被災地各地で花が好きな方々に手渡され、植えていただきます。当社は、この運動が、全国や被災地にいる花が好きな方々の心を結ぶ懸け橋となることを願っています。

これまで2年間で、当社の球根シェア「5 for 5」では、延べ2,300名以上の方々に参加いただき、約29,610個の球根が全国の参加者のもとに、そして同数の球根を東北へ贈ることができました。

当社が協力する、柳生真吾さん主宰のスイセンプロジェクトは、庭やベランダで育て分球して増やしたスイセンの球根を、被災地にいる花が好きな方々に提供し、被災地の春に、スイセンの花を咲かせようと企画されました。

当社は、球根シェア商品の販売の他、スイセンプロジェクトに賛同した全国の方々の庭やベランダのプランターから掘り上げられ、寄せられる球根の、当社仙台事務所での一時受け入れ、球根の小分けパッキングに今年も協力します。

商品名: **球根シェア「5 for 5」** *以下3商品展開

- ・早春から黄色く可愛い花を咲かせるミニスイセン「テタテタ」
- ・優しい雰囲気の色2色咲きスイセン「ミノー」
- ・さまざまな種類のスイセン球根が入った「スイセンおまかせ5球」

価格: 「テタテタ」、「ミノー」 各 ¥1,000(税・送料込)

「スイセンおまかせ5球」 ¥1,500(税・送料込)

セット内容: スイセン球根5球 (被災地へも同球根5球を、日比谷花壇が責任をもって届けます)

※お手入れのしおり付き

展開チャネル:

- ◆8月28日(水)10時から日比谷花壇の以下のウェブサイトです。[注文締切日:10月25日(金)]

http://www.totomoni.net/project_suisen/ (8月28日公開予定)

- ◆9月2日(月)から京都生活協同組合(会員限定)等を通じて注文できます。

- ◆10月1日(火)から日比谷花壇の店舗(一部除く)の店頭で購入できます。[展開終了日:10月31日(木)]

※売り切れ次第終了となります。

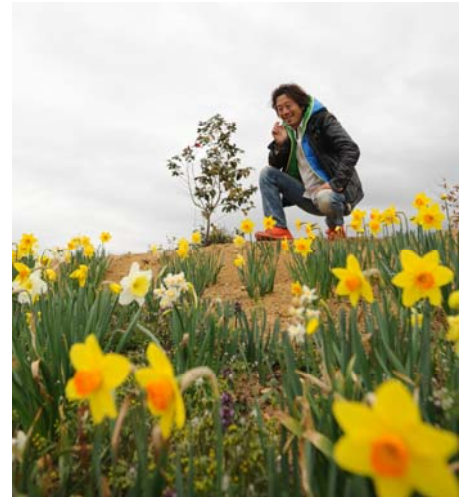
*日比谷花壇の店舗では、「テタテタ」のみの販売となります。

**展開店舗詳細は、9月中旬頃に、上記ウェブサイト上で公開します。

柳生真吾さん プロフィール

園芸家。NHK 教育テレビ「趣味の園芸」の司会を 2000 年から 8 年間務め、その後もラジオ、講演、連載執筆など多方面で活躍し、植物やガーデニングの魅力を広く伝えている。10 歳の頃から父・柳生博氏とともに、山梨県大泉村の自然の中で過ごし、現在、家族で運営する「ハヶ岳倶楽部」の代表を務める。

柳生真吾さん運営 スイセンプロジェクトウェブサイト
<http://suisen-project.com/>



株式会社日比谷花壇について

1872 年創業、1950 年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約 180 店舗を展開。フラワーディスプレイ、フラワーギフトの企画・制作・販売、装花を伴うイベントのプロデュース等を行い、花とみどり溢れるライフスタイルを提案しています。今後もさまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。